

◎同窓会ホームページをリニューアルしました。掲載料無料の卒業生の企業やお店の紹介コーナーもあります。掲載ご希望の方は本部までご連絡ください。

同期会・同期生短信

旭日双光章

下村勝彦氏(第62回卒)は、令和二年十一月三日、秋の叙勲で、様々な分野で顕著な功績を挙げた人を表彰する旭日双光章を受賞されました。

県相撲連盟会長や焼津市相撲連盟会長などを長年務め、長年にわたり県内のスポーツ振興に尽力した功績が認められました。現静岡商同窓会会長

黄綬褒章

新井吉雄氏(第55回卒)は、令和三年秋の褒章で黄綬褒章

を受章されました。長年、漆器製造工としてよく職務に精励したことが認められ、あら

い漆工房代表として現在も活躍しています。

静岡県知事表彰

沢田幸子氏(第57回卒)は、

教育振興委員会報告

教育振興委員会委員長 鈴木雅之

令和二年度事業報告

◎生徒奨励事業

一、全国大会等への派遣助成

原初典さん

今回は、第66回卒の原初典さんをご紹介します。原さんは、静岡時代は生徒会長を務め、卒業後大手信託銀行で活躍。退職後は静岡県在京企業交流会事務局長として勤務する傍ら、同窓会関東支部支部長を務めています。

頑張る卒業生

一、卒業後の進路は
(一) 静岡卒業と同時に全国ネットの財閥系信託銀行に入行。最初の八年間は静岡支店勤務でしたが、二七歳の時首都圏勤務となり、その後仙台・福岡・名古屋等歴任し直近二〇有余年(通算四二年)は東京都町田市に住んでいます。

故郷を離れて四七年になりましたが故郷で生活していた時静岡の魅力を感じていました。初めて静岡の「風光明媚・温暖な地」の良さを知り、故郷に思いを寄せ発展を願う「静岡大好き男」です。

(二) 財閥系信託銀行では、高卒ながら本部の部長職や関連

静岡と東京の絆



2021.6.21 静岡新聞で紹介された原さん

二、現在の勤務先・静岡県在京企業交流会
(一) 静岡県下に本社があり、かつ首都圏に出先機関を設ける企業

令和三年十一月三日、県知事表彰を受賞されました。

日本珠算連盟県連合会長として長年活躍され、珠算界発展のため尽力した功績が認められた。現在も船原町珠算塾で珠算教育に情熱を注がれています。

令和二年度事業報告

合計 四二、〇〇〇円

軟式野球部(二四名)

二、優秀生徒表彰

の集まりで、言うならば法人版県人会の様なものです。

(二) 平成二六年四月事務局長就任時の会員数は四二社でしたが、静岡時代の人脈や財閥系信託銀行での営業の経験を活かし、専ら電話攻勢により会員数の増加に努め、発足以来三〇年間変動がほとんど無かった会員数を七年で九四社増やして現在一三六社です。

(三) 一昨年二月、会員企業一〇〇社突破祝賀会に来賓でお越し頂いた川勝知事より二〇〇社を目指すよう言われましたが、ここ一年半はコロナ禍で会員獲得は芳しくありませんが、先ずは一五〇社突破を目指して頑張っております。

(四) 会員数の増加と共に会員同士の交流が活発になり、地元静岡では実現しなかった取引が東京で成約するとか、県内に戻ってからビジネスにつながる等交流の輪が着実に広がってきました。直近数年で二〇件超の成約の報告を受けております。

尤もこの点が私の一番力を入れているところであり、従って会員からマッチングの相談が多いのは大変な喜びで、一件でも多く成約が出来る様頑張っております。

(1) 学術文化功労賞 二名

学業成績優秀者・文化展成績優秀者

(2) スポーツ功労賞 四名

スポーツ競技成績優秀者

(3) 特別功労賞 三名

難関検定取得者・生徒会活動尽力者

◎教育活動支援事業

一、難関検定試験合格向上への支援

(1) 支援実績

外部講師の雇用助成・自学自習のためのWeb教材等の購入助成等

(2) 難関検定試験合格状況

(一) 内は昨年度合格者数

① 日商簿記 二級

三十二名(三十七名)

② 応用情報技術者試験

一名(一名)

③ 基本情報技術者試験

一名(三名)

④ 英検 二級

十四名(九名)

※コロナ禍のため休校や検

定試験そのものが実施されな

かったこともあり、実績は伸

びなかった。

二、生徒主体事業への支援

(1) 支援対象・課題研究授業

課題研究授業とは、年度

当初に様々な研究テーマが

示され、それらのテーマか

ら研究したいものを選び、

小集団に分かれ問題を解決

していく授業である。

(2) 支援内容

公費で補えない経費等に

支援(例：販売原資・試作費・

広報活動費等)

(3) 令和二年度課題研究グルー

プ一覧と研究概要

① 「しぞーおか」地域研究

老若男女が笑顔で集まる「しぞーおか」の理想の

姿を徹底追求する

② しぞおか茶販援プロジェクト

高校生ならではのアイディアで静岡茶の販売促進策を考える

③ ビジネスアイデア研究

企業家を目指すし、今、日本や静岡に足りない物を

形にする

④ NIE研究

新聞に興味・関心を持ち、ビジネスにいか

用するかを研究する。

デジタルサイネージ研究

デジタルサイネージ

(電子看板)を活用した情報

発信方法を研究する。

⑥ CM研究

人の心を動かすCMの共通

点は？高校生目線で作成

していく。

⑦ ライフ&マネー研究

夢や目標をかなえるた

めの人生プランとマネー

プランを研究する。

⑧ SEISHO

ファンクラブ研究

静岡LOVEなファン

を増やす活動。今年は近

隣地域を魅了する。

⑨ ヒット商品研究

ヒットするには理由が

ある。地域活性化のヒント

を考察。

⑩ 静岡産業研究

静岡の魅力を産業面から

研究。地元を愛する高

校生のアイディアは？

令和三年度事業計画

一、全国大会等への派遣助成

目標人数 四十名

(平成三十〇四十名)

(2) 東海大会

目標人数 一五〇名

(平成二一五〇名前)

二、優秀生徒表彰

(全体で八名程度を予定)

(1) 学術文化功労賞

学術文化の分野において

優秀な成績をおさめたもの。

(2) スポーツ功労賞

スポーツの分野において

優秀な成績をおさめたもの。

(3) 特別功労賞

上記以外で特に功績等が

顕著なもの。

◎教育活動支援事業

一、難関検定試験合格向上への支援

(1) 支援内容

外部講師の雇用助成・自学

自習のためのWeb教材等

の購入助成。

(2) 難関検定合格目標

(一) 内は前年

① 日商簿記 二級

四〇名以上

(昨年度三十七名)

② 応用情報技術者試験

二名(昨年度一名)

③ 基本情報技術者試験

六名(昨年度三名)

④ 実用英語検定二級

一〇名以上

(昨年度九名)

⑤ ライフ&マネー研究

夢や目標をかなえるた

めの人生プランとマネー

プランを研究する。

⑧ SEISHO

ファンクラブ研究

静岡LOVEなファン

を増やす活動。今年は近

隣地域を魅了する。

⑨ ヒット商品研究

ヒットするには理由が

ある。地域活性化のヒント

を考察。

⑩ 静岡産業研究

静岡の魅力を産業面から

研究。地元を愛する高

校生のアイディアは？

① 全国大会出場

目標人数 四十名

(平成三十〇四十名)

(2) 東海大会

目標人数 一五〇名

(平成二一五〇名前)

二、優秀生徒表彰

(全体で八名程度を予定)

(1) 学術文化功労賞

学術文化の分野において

優秀な成績をおさめたもの。

(2) スポーツ功労賞

スポーツの分野において

優秀な成績をおさめたもの。

(3) 特別功労賞

上記以外で特に功績等が

顕著なもの。

◎教育活動支援事業

一、難関検定試験合格向上への支援

(1) 支援内容

外部講師の雇用助成・自学

自習のためのWeb教材等

の購入助成。

(2) 難関検定合格目標

(一) 内は前年

① 日商簿記 二級

四〇名以上

付けた上で、それらを活かし、観察・発見・発想を繰り返す体験は大変意義深いため、学校と調整を図りながら必要な支援を行う。

(1) 令和三年度課題研究グループ一覧

① 「しぞーおか」地域研究

老若男女が笑顔で集まる「しぞーおか」の理想の姿を徹底追求する。

② しぞおか茶販促進研究

高校生ならではのアイディアで静岡茶の販売促進策を考える。

③ ビジネスアイデア研究

企業家を目指すし、今、日本や静岡に足りない物を形にする。

④ NIE研究

新聞に興味・関心を持ち、ビジネスにいか

用するかを研究する。

デジタルサイネージ研究

デジタルサイネージ(電

子看板)を活用した情報

発信方法を研究する。

⑥ CM研究

コマーシャルメッセー

ジの力で地域創世に繋げ

られるか研究する。

⑦ ライフ&マネー研究

夢や目標をかなえるた

めの人生プランとマネー

プランを研究する。

⑧ SEISHO

ファンクラブ研究

静岡ファンの増加と入試

倍率のV字回復を目指す。

⑨ ヒット商品研究

ヒットするには理由が

ある。地域活性化のヒント

を考察する。

令和3年(2021)8月31日

静岡グラント等整備実行委員会
県立静岡商業高等学校同窓会

静岡グラント等整備実行委員会・最終報告書

・・経緯・・

(1) 2016年 卒業委員長他63回卒有志・・発議/活動開始

(2) <第1回情報・要望書>

2019年8月19日 県教育委員会・本館教育長宛提出/静岡県庁

(3) 2020年7月 同窓会本部役員会にてグラント等整備実行委員会・設立承認

(4) 12月 基金開始・・目標1千万円

(5) <第2回情報・要望書>

2020年12月1日 県教育委員会・本館教育長宛提出/静岡県庁

(6) 2021年2月 グラント整備・着工/グラント整備実行委員会

(硬式野球部・軟式野球部・テニス部)

(7) <第3回情報・要望書提出>・・グラント全面改修に向けて

2021年8月18日 県教育委員会・本館教育長宛提出/静岡県庁

・・県教育委員会教育施設課より回答書・受理・・

◎ 体育館・外壁改修・床張替工事 (1億3千万円)

建築工事課発注/受注者 ザ・トーカイ

工期 2021.7~2022.2

◎ 体育館・照明改修工事 (8百万円)

静岡土木事務所発注/受注者 テクノミックスメンテ

工期 2021.6~2021.12

◎ グラウンド外測量・設計業務委託 (6百万円)

教育施設課発注/受注者 昭和設計

① 委託期間 2021.7.14~2022.1.20

② 測量期間 8~9月、設計期間 9月~12月を予定

グラウンド・体育館・テニスコートを測量し、側溝・集水幹等の

排水施設改修計画を策定 (2021年10月中旬に方針決定)

③ 2022年以降、改修工事予定 (予算・工事規模により2ヵ年以上にわたる可能性あり)

(8) 2021.8.31 最終報告書締め・関係者送付

静岡グラント等整備実行委員会・案稿終了

・・委員会最終報告・・

2021年8月18日、県教育委員会へ第3回要望書を提出し、合わせて県教委より体育館改修・グラント整備に関する回答書を受取り、実行委員会としての区切りが出来ました。

5年前、63回卒の有志により発議された案件も学校諸設備の実情を知りながら当初発議した内容以上に多くの問題が露見し、数ききならない事態に発展しました。生徒が学校生活・部活動の中で不便を強いられながらも、現状に甘んじている姿に同情を覚え、生徒の為に何とか問題を打開しなくてはの一心から、今回の「グラント全面改修要望」の方向へ進んで来ました。

昨教委には度重なる現地調査をして戴きました。実行委員会としても3回に亘る要望書の提出とその都度、県議会議員・天野一先生、静岡市議会議長・鈴木和彦先生(静岡65回卒)のお二人にも足を運んで戴き、グラント現地調査にも来校して戴きました。

グラント整備に付きましては、1千万円の目標を掲げ皆様に基金をお願いした所、980万円の資金を募る事が出来、県教委からも、「今の世情を鑑みると皆さんの(静岡・)に対する熱い想い・情熱が伝わって来ます。」との言葉でした。工事期間中、生徒には土の運搬・グラントの整地等お手伝いをして戴き、施工者の四部達成には格段のご協力を戴き、又NPO法人浅間山再生プロジェクトの皆さんにはボランティア活動として作業のお手伝いをして戴きました。

工事作業をしている方の中にも子弟・親戚・知り合いが「静岡」に関係する人が多く「良い学校ですね。」「頑張ってる下さい。」の言葉を戴きました。

8月から県の本格的な測量・設計がスタートしました。

同窓会として各部活OB会の要望事項を村松硬式野球部OB会長に取りまとめを依頼しました。県側、学校側・監督・部長・コーチとも連絡を密にし、現場の声を反映した素晴らしいグラント・テニスコートが出来事を願っています。工事期間中の代替地の問題等、解決しなくてはならない課題も多くありますが、皆様のご協力で生徒たちに素晴らしいプレゼントをしたいと思っています。

有難うございました。

※ 静岡グラント整備等実行委員会の最終報告書が発表になりました。原文のまま掲載します。